

関東運輸局プレスリリース

平成 30 年 1 月 11 日

埼玉県の小学生に海運・船員に関する出前講座を実施！

関東運輸局は、平成 30 年 1 月 5 日（金）に入間市立久保稻荷公民館において、小学 4 年生から 6 年生の計 26 名に対し出前講座を行いました。

関東運輸局では、海事関係の出前講座として、海運や造船、船員等についての講座を開設しており、平成 27 年には都内の市立中学校において、船員に関する出前講座を実施したところです。

今回は、埼玉県入間市扇町屋第二区子ども会育成会連絡協議会からの依頼を受け、関東地方船員対策協議会と連携して、子ども会の家庭教育セミナー「海を知ろう！ 船を知ろう！ 船乗りを知ろう！！」として、海運・船員に関する出前講座を実施しました。

当日は、入間市の小学 4～6 年生 26 名を含む 36 名の方が聴講に訪れました。

始めに当局から、海の広さや私達の暮らしと船との関わり、様々な種類の船や船の建造方法、船員になるための学校等について、身近な物との比較やクイズを交えて説明を行いました。

次に、泉汽船(株)船員部長 村方 一男氏から、実物の海図を使って、その使い方の説明が行われ、子供たちに航海士の仕事を疑似体験してもらいました。その後、同氏から内航船の職場・生活環境、航海計器、船の荷役、船員の仕事とその魅力等について講演が行われました。

初めて見る海図や船の大きさに子供たちは興味津津な様子で、講演後に行われた質疑応答では、世界一周する船に積み込む食糧の量や船内の Wi-Fi 環境、地震が起きた際の対応等、多くの質問が寄せられ、2 時間半に渡る講義は終了しました。

また、開催後に行ったアンケートでも、海運の役割や大切さ、様々な船があること、船員という仕事について学べたという声や船員の仕事に魅力を感じたといった感想が寄せられ、参加した子供たちの関心の高さと未来の船員への期待を感じさせてくれました。

関東運輸局においては、今後も小中学校との連携に努め、海運や船、船員に関する出前講座の実施に取り組んでまいります。



(問い合わせ先)

国土交通省関東運輸局海事振興部 担当：小沼、佐藤

電話：045-211-7231 FAX：045-201-8788

(配布先)

埼玉県政記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、東京都庁記者クラブ、横浜海事記者クラブ、物流専門紙

◎ 家庭教育セミナー「海を知ろう！ 船を知ろう！ 船乗りを知ろう！」の概要

1. 主 催：扇町屋第二区子ども会育成会連絡協議会、久保稲荷公民館
2. 後 援：入間市商工会扇町屋支部、関東地方船員対策協議会
3. 開催日時：平成 30 年 1 月 5 日（金） 13 時～15 時 30 分
4. 開催場所：久保稲荷公民館
5. 参加者：扇小学区在住の小学 4～6 年生 26 名
6. 講師等：泉汽船(株) 船員部長 村方 一男氏（講師）
関東運輸局 海事振興部次長 小沼 勝之（同上）
関東地方船員対策協議会 事務局長 矢野 和義氏（司会）
全国内航輸送海運組合 事務局長 中楯 幸一氏（質疑応答）
関東運輸局 海事振興部船員労政課 課長補佐 佐藤 京子（質疑応答）
7. 副教材：公益財団法人日本海事広報協会作成「ぼくとわたしの SHIP GUIDE」
日本内航海運組合総連合会作成「これが内航海運だ！」
一般社団法人日本船主協会作成「SHIPPING NOW 2017-2018」

【関東運輸局の講演】



【会場全景】



【村方氏の講演】



【質疑応答】

